

特集

麻酔分娩に、 どう向き合うか

近年わが国では、麻酔分娩を行なう施設数、
麻酔分娩の実施件数ともに増加の一途をたどっています。
先進諸外国と比べれば分娩全体における
比率はまだまだ少ないものの、日常臨床で麻酔分娩を
希望する妊婦と出会うことや、施設によっては
実際に麻酔分娩の介助を行なうことも
あると考えると、避けては通れない話題です。
本特集では、麻酔分娩の場面における助産実践の
實際を学ぶとともに、麻酔分娩に助産師は
どう向き合えばいいのか、そのなかで何ができるのかについて、
個々の助産師が臨床での体験を通して感じたこと、
考えたことを中心に紹介していただきます。

